

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和5年3月10日(金)

祝ご卒業

3月7日(火)、暁中学校第36回卒業式を行いました。春らしい暖かな日となり、天候も卒業を祝っているかのようでした。

3年生139名は、義務教育の締めくくりにあふさわしい立派な態度で巣立っていきました。卒業生の答辞からは、3年間ずっとコロナ禍でしたが、様々な場面で「一所懸命」に取り組んできた姿や苦勞した姿が伝わってきました。また、在校生の送辞では、1年の差ではあっても、その偉大さやこれまでの感謝が述べられました。

139名のこれからの益々の活躍を祈っています。



命を守る

明日3月11日は、東日本大震災が発生した日です。12年前(平成23年)の出来事です。

その日は平日で、学校では通常通り授業をしていました。この地域でもかなりの揺れがあったので、避難訓練のように避難をした学校もたくさんあったことと思います。全校をグラウンドに避難させ、職員室のテレビを見て情報を集めていると、そこには、津波の映像が映し出されていました。はじめは遠くの方なので、よくわかりませんでした。次第に近づいてきて、あっという間に恐ろしい状況になりました。

振り返ってみると、避難訓練のように、避難できていなかったように思います。そして、避難訓練やいろいろな備えをしっかりとしておくことが大切である、ということを実感したことを覚えています。

先週の3月3日(金)、新聞に「臨時情報」の記事が載っていました。あまり知られていない、という内容でした。愛知県のホームページでは、「南海トラフの東側と西側で地震が時間差で起きる場合があることに着目した仕組みで、南海トラフ地震発生の可能性が高まっていることをお知らせし、注意を呼びかける情報です」と、説明されています。このような気象庁等から発令される情報について、「知っている」ということも、備えの一つだと思えます。